たが 中央部隊と接近

大水源地を催保

就 國力と科學技術



般人に母適用

秦僧 十三瓦人 五十錢 一六 瓦人 五十錢

市完整學部大學

自力の防衛経望



毒等を起す危険等

湯澤商店工事部





小粒で最高單位

大人一日〇〇

球 球

不英の桎梏から解放

保溫 防音 工事請負





子供 東城市衛生試驗所實驗御證明款野博士御推獎

B

大人も

₹ 三百五十萬枚

士勇がわる渡を橋假解分を砲





東京 中国 中国 では、日本 で は日秋亡と町単等井盛二、同月 際は人が早かって上級で最更 融入が早かって上級で最更 京公室代表成金女子多# 41 山下抵之助、昭和拾六年九月拾山下抵之助、昭和拾六年九月拾



要塞大演習の"機密"

金子伯に御見舞

紳士を装ひ美人を使つて誘惑

戦前のラバウル 輝成

カヴィエンに飜る軍艦旗 了 是 成 以 成

一千五百浬の長濤を蹴つて





旭醫專愈よ新發足

毛髪の芸 白毛赤毛 204 m代用ゴムマリー の 王 者 名 者 店 名 者 店 名 者 店 右返り! 拔毛・禿頭に」



では歌歌的を非理して申込むがよい。 で 書にも作る「敬の歌歌出」の楽し 配置者は備、大麻びです。 かの人に関むホルモ 野がお生する、東京 の設定を対する ナンを撤給して、 お使ひになつたらお 論より瞪

清き愛の生活を訪ねて「おが愛の配」の当口をとの「もが愛の配」の当口をとの「もが愛の配」の当口をとの「もが愛の配」の当口をとの「もなる」が、一個地 女子 明國の處女秘話。 山本五十六大將物語 小大空の人柱! 一月號

決戦下 日本婦人の話題

三 新 盛 成 喜幸

郞





醫學博士 森川益夫 電話水局三二 電話水局 三人名 小番

椺

亢

會

備完室底·室院八 **卢元**

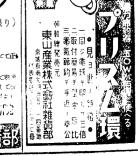
京城府新堂町五二 | 軍本(2)五二三九十十二日認紹代數獎问口頭試問櫃力檢查11九日國語解納口頭試問櫃力檢查

業技術學院

本院本眼科にて檢眼す

科學校品問題

安藤一二夫



朝鮮耶蘇教長老會總會から 陸海軍へ軍用機と機銃献納

陸軍へ軍用機ご献金

全鮮三十一の曹溪寺から

あつたがこの程度者の等技術がは左記の城ぐであるが五千四百様体に割し一方法はとらなかつた、戦略主要地

将州三郎、大郎四一、180は燃帯の原士科に削されて廊。て州一日本町にな祀宗二二、大田三二、群一の送郷岐三名地の戦戦を高ひ、あ・騰廉凱(各五子國紀八、仁川五三、永彦浦)[4]三ヶ州 | 日河区 | 判終い地勝 | 同郷(名元英して興)八、仁川五三、永彦浦 | [4]三ヶ州 | 日河区 | 判終い地勝 | 同郷(名代英して興)

を問うない。 生徒募集試験

立

京県校プ科デ本校へ申込・記憶ノ単向出願ニ要スルの中 學 校 一種キハー単校二年程度とお、第二連年編人な十名

校

不年度の架設審査

鮮魚、蔬菜類がドツサリ入荷 年1月三日 (二) 運 送

、以テ御夫拶労力(御道知二年 、以テ御夫拶労力(過時局二盤 ・以テ本素ノ御財子 ・以テ本素ノ御財子 ・以テ本素ノ御財子 ・以テ本素ノ御財子 ・はアイニー ・はアー ・なアー ・なア ・なアー ・なア ・なアー ・なアー ・なアー ・なア ・なアー ・なアー ・なア ・なアー ・なアー

科人

檢股無料(學生に限り)

◆検眼◆ 機科科長極學博士電先生療用でて正確に表力を検査して上げます

注意した

Ш

京城可要出四丁一 謝近火御兄舞 重

京城服部會社

姿雄の鷲陸我ふ向に撃爆地敵

南下部隊と協力、英軍を猛攻

バダン港

たり、のち長驅、要衝サンバスを衝き同日午後三時完全にこれを占領一月廿七日拂曉 西部蘭領ボルネオ北方パマンカ附近の上陸に成功し大本營發表(卅一日至午)一、有力なる帝國陸軍部隊は海上機動により

ド飛行場占領

スを拔く

陸軍部隊は右部隊に策應し サンガウ附近の敵を撃破して、同日午前二、英領ボルネオクチン方面よりシルアスを經て 南下中なりし帝國

日本の 上總統 樞軸連繋を謳い

わが新鋭、續々參加

比島残敵へ愈よ總攻撃敢行か

報を開

で要定さ

一、帝國海軍航空部隊は廿七日、廿八日スマトラ島バダン港の敵輸送船園を爆撃せり、戦傷を與へたるほか同港在泊中の敵船一隻を撃破せり傷を與へたるほか同港在泊中の敵船一隻を撃破せり、攻撃し所在機五機を地上率破、 敷機に損大 木 管子及表 (卅一日午前十一時廿分)= 一、帝國海軍航空部隊は廿七日熾烈なる地

干トン級輸送船二隻爆沈破(爆沈一隻、大破一隻)二干トン級輸送船一隻大破、 その他小一萬トン級輸送船一隻直稟彈命中大火災、六干トン級輸送船三隻炎上 (うち一隻小破)四

一理媒雜

時の録え

に設備される。 総照仲間断に設備される。 総照仲間断に

かんと

るの

各方面に敵を撃破機闘器

だ敵のられわ米英 / れ居 ノだ玉の火 億一め進 **@**



邊商店

たゞ擦り込むだけで、故障りの肩の凝り、神經痛にも 効き目が早く、 速やかに解消する重實薬。 あれば長く使へて徳用で

m經痛·疲勞 原凝り·腰痛

劑養榮體母 血造乳化

作出自党域をは第一機械院の部名を含むに総置しつ、中日中後、前十二分 電景技能中の開発第一機械院の部名を含むに総置しつ、中日中後、前十二分 研究の創造はおいて自動機関の部名を留つた、古川機能

一ださうだが、それも容易にいに入一中には破坏者も担害田子師いてみると厳酷が唯一の繁しみ一非されば職身が強いさる してみて飯

訪日特派使節に張總理

建國十周年、滿洲醫の豪華プロ

ニンフの踊り

の流れに声破色の月

る、音能としても何とか歌員の遊ぶ法を着へたい、電歌に名を帰員の 機関 兵のある通り隆の小 運賃改正。に汗だく

學園の決戦化

み民われ、の感激 **篤行重なる大久保氏が** 本社に一萬圓献金寄託

我代皇子院プロ







「苛え、そこから取るとし、柱羊切よりや」。 (「あの歌集(小器)が縁に駆まれて市 乗らした皮膚類(のそどろおきは、所効の歌集(小器)が縁に駆まれて市 乗らした皮膚類(のそどろおきは、所効の歌集) 異彩を放 今戦争後は天下御免の親日振り 佛印の土産話
協會工藤事務 日本品

佛國相民政策である。

と思言の留方新作戦と共に日一日と明朝

の際意を表するため十萬回を確

五只十二

富嗣の示論を得

事士の鯉家族に物資不足の声

心家族に難った

會

無器株式會社

城薬學 門學校

所 性 関 科 第 海 元 **農的**單





を貼つたりしても、際がこつた。数にありませたり、取痛がしたり、飲べやすく かうした。 を貼つたりしても、一時的に長 たりするも

集に、監臓した黄疸基的郡

郡からる

節、平山部の各部民一同は

種に

まま二十一回性 かかか遅れ



里責を手辨當に

れを護る陰の眼

忘るな國境戦

課古川保保安

業學校献金

ゾ中等豪校支、府科原等が

所科を

等が

を

う 寶雲和縣民 凝學官 神美、公私

の不安昂まる 馬來敗戦に英

次配給組合員

粧料

一出宣

子四百萬同胞の名響 幸衛頭を受け止然な戦死を挙げた

靴ドロに御用

全路路平

業 受 引券證價有 捌賣債國受引銀日 買賣ノ式株債祉公

大東亞戦に半島人初の荒鷲散華 武山中尉スマト

ラ

で自爆

0

郡の赤誠

東宝 似上而就 一眸千里の銀世界に展開された大レビ ユウ!!









默々卅年、わず猛訓練の凱歌 エンダウ沖不滅の戦果

吉川英治(作)

興亞焜爐

出現!!

矢野橋村(産)

港行き急行

敵陣 るめべて見るとら

英恵亞軍のマジノ線、を行く

伊藤部隊の機智、やんやの人氣

ヤズ突撃の濠洲

本元本記載金》(三十) (日扱)

二百圓

金六十八萬七百二十圓八十一錢也









感胃豫防に・虚弱兒・産前産

城 京 店 商 義 雪 目丁二町金賀府城京

後に・視力減退・骨軟化症等

√セタキン▲

ドールを毎日二粒用ひて元氣で網率公して

ては一大事です。

疲労恢復に流効あるピタ

戦線に倍躍の兵隊さんも各職場で増産に努

る商業戦士の方も疲勞して別象になつ

體力だ!健康だ!

それビタドールだ!!









温林め色も悪に



推奨を

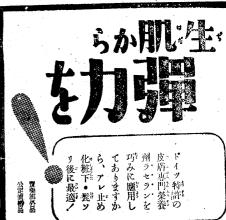


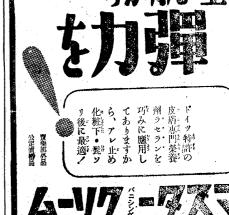




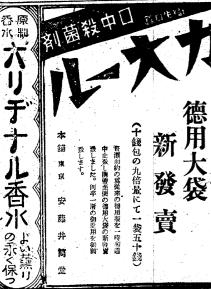
(東本) 「関格(店頭渡し)小賣 五圓五十錢 「関格(店頭渡し)小賣 五圓五十錢 「四圓五十錢」

◎絶對に他の追從を許さぬ









同

上内東拓理事談開發に主力の農林 南方愁談會開催 を 五億<u>圖</u>突破 朝全聯預金 H) 進 的 に幹 事務簡捷令は適用せず 確認申請 鮮產無煙炭 戻す 夫泰田原 🛕 🐯 みる 蓄点 基本日休 冬衛網索· 沿資武日戦 金昭 五和 金牌了了,十月圆出常加坡是宁宁安三位秦晋一物章曾 八八旅日 快速部和 九龙曾柳莺 五和 斧斧 五和 木 林木茂和 日小妣出设 指常 圆六 洛帝 昭 宇日郎越年昭建, 跨于日陵五日ノ祗五金 番名公品業

ノナ王の火億一切進た敵の等我英米机屠

ス寧地寧山通

區

画 高 受立

石商語

會 前

田 堂横

林公下

寧

會量 朝朝

寧素藤 商 殖

業產

無記算一等

避

喜 小

中